

服飾文化学科

4. 課程修了時の能力水準

ディプロマポリシーに定められている専門職業人の人材育成を目標としている。専門教育課程修了時に達成されることが期待される能力の水準は「学生の学習成果の評価の方針（アセスメントポリシー）」の表に定められている水準である。

その能力は、世界と日本の服飾文化について歴史的、空間的に把握し、理論又は製作の面から服飾文化の継承と発展に参画できる力である。具体的には、服飾文化が内包する現代的な課題解決に向けた発想力と提案力を有する服飾の専門職業人として、社会に貢献できる能力である。

5. 各年次の能力水準

卒業研究の指導を行う服飾文化学科所属の教員が各学年における到達目標を定めている。成績評価の方法として GPA 制度を採用し、奨学金採用者決定、成績上位者判定等に活用している。GPA は、履修科目の成績を 5 段階で評価したものに S=4、A=3、B=2、C=1、D=0 のグレードポイント (GP) を付与して単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割って算出する。

2 年次：専門教育課程における学力到達目標（基礎）

- ・服飾の歴史、レプリカ製作・修復、衣のものづくり、サステナビリティの分野について基礎的な知識及び技術を修得している。
- ・服飾文化の豊かさを持続するための課題について、服飾の歴史、レプリカ製作・修復、衣のものづくり、サステナビリティの分野の基礎知識及び技術に基づき考えることができる。

：学外活動における到達目標

- ・域学連携・博学連携・産学連携による実践的な学びを通して、服飾文化の豊かさを持続するための課題を発見し解決する方法を見出す能力を身につける。

：学部評価としての検定

- ・サステナブル経営／CSR 検定 4 級 (SDG s の基礎) (全員)
- ・ファッション色彩能力検定 3 級 (希望者)
- ・ファッション販売能力検定 3 級 (希望者)
- ・フォーマルスペシャリスト検定準 2 級 (希望者)

：評価基準（日本服飾文化史）

準備学習等の意欲や学習態度・姿勢…	20%
授業内課題	…40%
期末試験・課題	…40%

：評価者

- (学内) 授業担当教員
- (学外) なし

3 年次：専門教育課程における学力到達目標（応用）

- ・服飾の歴史、レプリカ製作・修復、衣のものづくり、サステナビリティの分野について、専門的な知識及び技術を理解している。
- ・服飾の歴史、レプリカ製作・修復、衣のものづくり、サステナビリティのうち自分が関心をもつ分野について、服飾文化の持続的発展に向けたテーマを設定し、取り組むことができる。

：学外活動における到達目標

- ・域学連携・博学連携・産学連携による実践的な学びを通して、服飾文化の豊かさを持続するための課題を発見し解決する方法を見出す能力を身につける。

：学部評価としての検定

- ・サステナブル経営／CSR 検定 4 級（SDG s の基礎）（全員）
- ・ファッション色彩能力検定 3 級（希望者）
- ・ファッション販売能力検定 3 級（希望者）
- ・フォーマルスペシャリスト検定準 2 級（希望者）

：評価基準（レプリカ製作（歴史衣装））

準備学習等の意欲や学習態度・姿勢…	20%
基礎課題	…20%
応用課題	…30%
定期試験	…20%
プレゼン能力	…10%

：評価者

（学内）授業担当教員

（学外）なし

4 年次：専門教育課程における学力到達目標（発展）

- ・服飾の歴史、レプリカ製作・修復、衣のものづくり、サステナビリティのいずれかの分野について、幅広く専門的な知識あるいは技術を理解し、修得している。
- ・服飾の歴史、レプリカ製作・修復、衣のものづくり、サステナビリティのいずれかの分野に関し、専門知識や技術に基づき、研究動向や現代のファッション文化の動向を把握し、卒業研究（論文または制作）のテーマとして取り組む課題を見出すことができる。
- ・自ら設定した卒業研究（論文または制作）のテーマについて計画的に取り組み、資料やデータの収集、分析、検討と総合的考察または作品制作を行うことができる。
- ・卒業研究（論文または制作）を完成させ、口頭発表と質疑応答を行うことができる。
- ・服飾文化の豊かさを持続するために取り組むべき課題について、服飾の歴史、レプリカ製作・修復、衣のものづくり、サステナビリティのいずれかの分野の専門知識や技術に基づいて適切な提案ができ、社会に貢献することができる。

：学部評価としての検定

- ・サステナブル経営／CSR 検定 4 級（SDG s の基礎）（全員）
- ・ファッション色彩能力検定 3 級（希望者）
- ・ファッション販売能力検定 3 級（希望者）
- ・フォーマルスペシャリスト検定準 2 級（希望者）

: 評価基準 (卒業研究 I・II (論文または制作))

計画性 …15%

研究内容 …70%

発表 …15%

: 評価者

(学内) 服飾文化学科卒業研究担当者

(学外) なし